



逸店探訪

街を彩る店の素顔

心と体のより深い部分の美を追求する インドネシアの施術を体験できるリラックスルーム

健康サポートエステが受けられると地域でも評判の「one's one SARI」。お客様が日々の疲れやストレスを解きほぐしてリラックスし、気軽に利用できるサロンづくりを追求している。本日は同店の田中代表にお話を伺った。



one's one SARI
広島県福山市蔵王町4丁目4-7
TEL 0849-29-1158
URL: <http://www.sa-ri.com/>



対談：代表 田中 千尋
ゲスト 三原 じゅん子

三原 田中代表がエステティックの世界に入られたきっかけをお聞かせ下さい。
田中 もともと美容には関心があり、美容学校に進学したのです。卒業後は学校の講師や広島のテレビ局でメイクの仕事などをしていました。夫の理解と協力が得られたからこそ、好きな道を歩めたのだと、亡き夫には今も感謝しています。夫の死は私にとって大きな衝撃で、そのダメージから立ち直るために、新しい人生を歩もうと考えました。そして、これまで培ったものを新しく異なる形で再び自分のものとするのが、最も良いのではないかと思い、エステティックの分野に目を向けたのです。実は、夫は生前、ホストファミリーとして世界各国の留学生を受け入れていたことがありましてね。インドネシアに初めてホームステイした

子どもがおり、何度か訪ねてもいましたし、土や緑など、懐かしい自然の匂いを強く感じたため、インドネシアのエステティックスクールに通ったのです。ドクターのいるサロンで技術を学ぶことができ、非常に多くのことを吸収しました。
三原 修業はいかがでしたか。
田中 あちらでは血液が心身の素であり美の基礎となると考えられているため、「施術を受ける方の心を、血の流れを感じ、つかみなさい」とよく言われました。技術だけではなく、精神的にも深いものを大切にその方針は、私自身に合っていたようです。当店「one's one SARI」のスタッフにもお客様の心や肌をつかんでほしいと話しています。
三原 こちら「one's one SARI」さんのカラーといえますと。

田中 あくまでもお客様にリラックスして頂くことに重点を置いた店づくりをしています。エステティックサロンは「敷居が高い」というイメージを持つ方もいらっしゃると思います。私共ではそういったマイナスイメージを払拭したいという願いを込めて、当店を「リラックスルーム」と呼んでいます。また、豊富なメニューだけでなく、リーズナブルな価格設定を実現できるよう努めています。たとえば毎月美容室に通われる感覚で、ご利用頂けるのが最大の特長ですね。
三原 今後の展望をお聞かせください。
田中 あと数店、店舗展開ができればと考えています。本格的なインドネシアのエステを多くの方に体験して頂きたいですから。

(取材/平成18年9月)

「仕事に関しては決して妥協できない、経営者というよりも職人であるご自身を評価される田中代表の生き方は真っ直ぐです。その心は施術に反映され、お客様の信頼の基礎となっていることでしょう。また代表は「人生の節目ごとに、周囲の皆様の理解や協力が得られた」と感謝の気持ちを語って下さいました」



三原 じゅん子

